



# 保護者会通信

2023年（令和5年）3月1日 NO.28



編集・発行

京都ノートルダム女子大学 保護者会事務局

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1 TEL:075-706-3700 FAX:075-706-3707 e-mail:hogoshakai@ml.notredame.ac.jp

## 会長挨拶

### ご挨拶

京都ノートルダム女子大学保護者会  
会長 秋山 西大男



卒業生・修了生のご家族の皆様、お嬢様のご卒業・ご修了おめでとうございます。

保護者会役員一同を代表し、心よりお慶び申し上げます。

またお嬢様のご入学以来、本会活動へのご支援とご協力に厚く御礼申し上げます。

今年度で卒業・ご修了される学生とご家族の皆様のご送迎は、全ての自由と希望が保証された中で、これから始まる学生生活に心弾ませながら桜咲く大学の門をくぐり、将来の夢への一歩を踏み出された。その途端に突然、新型コロナウイルス感染症のパンデミックという未曾有の厄災にみまわれ、夢一杯の学生生活の半分またはそれ以上の期間を、全く予期しなかった厳しい制約の中で過ごさなければならぬ状況におかれました。キャンパスに自由に出入りできない。授業の殆どがオンライン。クラブやサークル活動はもとより友人達との日常的な語り合いも自由に出来ない。目指す進路をも諦めなければならぬ。学生の皆さん、またお嬢様の成長を入学からこの日まで、どんな状況でも温かく見守ってこられたご家族の皆様、本当に辛い日々だったと思います。そしてこの想定外の事態の中、学生支援の為に様々な対応に苦慮くださいました大学の皆様に敬意を表し、お礼を申し上げます。

長く、辛い、厳しい制約におかれた状況もかなり緩和が進み、本年度は3年ぶりに総会や教育懇談会、バザーなどを対面で行う事が出来ました。保護者会におきましては役員のご経験無く、過去の資料を参考にしながらの運営により、会員の皆様にはご不便をお掛けしたと存じますが、沢山の方にご参加いただきました。本当にありがとうございました。

卒業生の皆様はこの突然おかれた困難な状況に、京都ノートルダム女子大学の行動指針である「尊ぶ、対話する、共感する、行動する」を常に意識し、ただ辛いだけではなくSNS等々あらゆるツールを使いこなして乗り越えてこられた。その経験と即応力を自信と誇りとして、これからの新しい社会でも素敵にご活躍されること信じております。

## 学長挨拶

### ご挨拶

京都ノートルダム女子大学  
学長 中村 久美



保護者会の皆さまには、平素より大学運営や学生支援にご協力いただきましてありがとうございます。

1年を振り返りますと、コロナ禍もロシアのウクライナ侵攻も、一向に終息する気配が見えず、閉塞感漂う中で、2022年サッカー・ワールドカップの日本チームの活躍が、日本社会に貴重な歓びと希望をもたらしてくれました。大学の方は、この1年は大人数の授業以外はほぼ対面形式で授業ができたものの、課外活動、とりわけクラブ活動がいつぱんに萎んでしまった感があります。恒例のカトリック女子大学総合スポーツ大会(12月10,11日)は、「臨時クラブ員」を仕立てて何とか聖心女子大学での開催に全種目参加することができましたが、一方で、これも恒例「クリスマス・イルミネーション点灯式(12月2日)」では、いつも寒空のもとで素敵な演奏を披露してくれるハンドベル部の学生の姿はありませんでした。授業とその前後の課外活動も含めて充実したキャンパスライフによって、学生は成長し生涯の友を得ていくもの。何とかして、クラブ活動の活性化をはかりたいと考えているところです。そのような中、2022年度のND祭(10月29,30日)は、コロナ前以上の賑わいを見せました。そもそも過去2年間は、学外者の参加や飲食を制限し、フルメニューでの学園祭は3年ぶり。代々受け継がれるはずの開催ノウハウもほとんどない状態でしたが、実行委員会はそれをもととせず、「一新紀元」のテーマを掲げてやりきりました。何より「コロナ前以上の学園祭にする!」と開催を願い出てくれた実行委員長(英語英文学科3年生)の、その心意気とリーダーシップに感動しました。女子大に好んで進学したというこの学生から、私はむしろ、小規模女子大学を率いる勇気をもったような気がします。

このND祭では保護者会バザーも復活。役員の皆様のご尽力もあってこちらも盛況でした。その売り上げは、学生支援にと申し出ていただきましたので、学生の食堂利用の際の補助に使わせていただくことにしました。多くの学生が恩恵を受けます。本当にありがとうございました。

## ND育友会「おっちゃんず」 募集案内

京都ノートルダム女子大学保護者会  
理事 山本 悟

保護者会会員の皆様、本会諸活動に際しまして、日頃よりご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

ここ数年はコロナ禍もあり、保護者会主催の活動等含めまして自粛を余儀なくされてきましたが、本年は、保護者会総会をはじめ、教育懇談会・講演会の開催、ND祭の開催に合わせたバザー活動など、コロナ禍以前の活気あふれる活動を行うことができました。バザー活動では、ご家族の皆様から多くの寄贈品を賜り、想定以上の収益となるなど、今後学生たちの支援に還元させて頂く予定です。

さて、次年度からは会の名称も「ND育友会」と改め、更なる支援活動を行っていく所存です。これを機に、ND育友会の下部組織(非公認・非公式ですが)「おっちゃんず」への参加者を募集したいと思います。活動拠点は大学構内、非営利での活動に徹するとともに、大学・学生たち・育友会をサポートすることが最大の目的であり、おっちゃんず同士の交流も行っていければと思っています。原則土・日限定での活動ですので、ご参加頂きやすいのではと思います。

愛娘の大学での様子を見たい、最後くらい手伝ってみようかなど理由は問いませんので、是非皆様からのご応募お待ちしております。(事務局より:別紙「令和5年度ND育友会へのお誘い」を御覧ください)





# 支援報告

## 第61回ND祭『一新紀元』を終えて

ND祭実行委員長 英語英文学科3年次生 新井 尋日



開催日: 2022年10月  
29日(土)・30日(日)



保護者会では「課外活動助成費」として学生のクラブ・サークル活動を支援しています。またND祭には本年度も開催補助として2,000,000円の支援を行う事が出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

今年度のND祭は一般の方にも参加いただき、模擬店も実施するかつての全NDフェスを復活させ、withコロナ時代の新たなND祭として3年ぶりに開催いたしました。

当日は好天に恵まれ、過去最高の約2800名もの参加があり、大変盛況の内に終わることができました。1日目は、2019年のM-1グランプリ優勝のミルクボーイさん、セルライトスパさんの2組による吉本お笑いライブとビンゴ大会、J-POPアイドルによるアイドルライブが中庭にて開催され、大いに盛り上がりました。2日目は、ドラマ「ドラゴン桜」「家庭教師のトラコ」など数々のドラマや映画で活躍されている俳優の細田佳央さんによるトークショーを開催致しました。

また、両日を通してクラブ発表や多くの団体による模擬店や展示、発表も行われ、コロナ禍で溜まったストレスを発散するかのようみんな楽しんで笑顔を見ることができ、開催できて本当によかったと実感しています。何より私達実行委員のND祭を開催したいとの思いが実現できたのも、学長先生をはじめ多くの先生方のご協力あってのことと心より感謝いたします。

2023年度も、さらに皆様楽しんでいただけるイベントを企画できるように取り組んで参りますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

## クラブ活動報告 ～室内管弦楽部～

室内管弦楽部部長 国際日本文化学科3年次生 鈴木 彩夏

室内管弦楽部は、現在4年生4名、3年生3名、2年生6名、1年生7名の計20名で週2回活動をしています。昨年度まではコロナ禍の影響により、思うように活動ができない状況でしたが、今年度はND祭などの学内行事だけでなく、学外でのイベントにも積極的に参加するなど昨年度以上に活動の場を広げながら学内外問わず多くの方々に演奏を披露する機会に恵まれ、大変嬉しく思っています。加えて、9年ぶりに定期演奏会を復活することができた年でもありました。徐々にコロナ以前の活気が戻りつつあることにうれしさを感じております。

また、コロナ禍でクラブ活動がなかなか思うように出来なかった状態から再開していくことの大変さを痛感した1年でもあり、少しずつ活動していく中で、必要な楽器の修理や定期演奏会の準備、演奏に必要な備品を保護者会助成金のおかげで購入することができ、部員一同、大変有難く思っております。今後も例年通りの活動は難しいかもしれませんが、さらなる成長を目指して部員一同、一つ一つの演奏の場を大切にしながら活動していきたいと思っております。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



## 第15回ND祭保護者会バザーを開催しました 10月30日(日) マリア館 ガイスメールホール



バザー実行委員長  
佐本 智子



「まだまだコロナ禍で足を運んで下さる方がおられるだろうか、お品はご用意出来るだろうか」と不安ばかりが先行する3年ぶりのバザーの開催でございました。ですが、ご家族の皆様からの多大な寄贈品、心の籠った手作り品、ボランティアとして準備に携わって頂きました方々に御協力頂きまして、大盛況に終える事が出来ました。ありがとうございました。子どもが大きくなると減ってくる親同士の交流ではございますが、この機会に結ばれたご縁もあり、楽しい時間を過ごす事が出来感謝しております。

### 収支・収益用途についてのご報告

保護者会事務局

バザー当日は爽やかな秋晴れに恵まれ、開場前から行列が出来るほど大盛況のうちに開催することができました。皆様のお蔭で会場いっぱい品物を並べることができ、楽しいイベントとして親睦を深める機会を設けられたことが何よりの喜びでした。あらためて御礼申し上げます。

今年度の収益188,889円は、審議の結果、1月に学生食堂での会計100円引きイベントに充てました。ささやかではありますが、この物価高騰の中で、より多くの学生に広く還元することができたと思っております。

収入合計(売上・ご寄付)	234,089円
支出合計(販売用菓子等経費)	45,200円
収益合計(食費支援に充当)	188,889円



～3年ぶりの対面開催が実現!～

保護者会事務局

# 2022年度「教育懇談会」を開催しました | 9月24日(土・祝)本学にて

今年度の教育懇談会は3年ぶりようやく従来通りの開催ができ、たくさんの皆様にお越しいただくことが叶いました。

コロナの影響も残る中、他府県からのご参加も多く、特に3年次生ご家族様は全体の53%で、親子でご来学の方も何組かお見受けしました。中には学生単身での講演会参加もあり、「まだ1年ですが早くにこの様なお話が伺えて今後の学生生活に生かせそうです」(アンケートより)といった積極的な感想を寄せておられ、就活に対する関心の高さが垣間見えました。

保護者会の秋山会長、中村学長、キャリアセンター長の鷲見先生からのご挨拶に続き、当日のレポートをご紹介します。

## 講演：就活のカタチ2022

### 「本学の取り組みと実績報告」

はまなか りんしゅう

講師：濱中 倫秀 先生(キャリアセンター特任准教授)

年間40企画以上ある講座や授業の中、特に「授業」「インターンシップ」と「キャリア形成」を中心にご説明いただきました。中でも「インターンシップ」は近年、早めのスケジュールリングが必要であり、来年からは低年次生の受け入れ先も拡大される予定とのこと。講座予定表を見ると、3～4年生だけでなく全学年対象の講座や業界研究セミナーも複数用意されています。何からやればよいかわからないという学生には「まずはキャリアセンターに相談に来て欲しい」ということをお伝えいただきたいとの事です。参加者には、「参加できるイベント、キャリアセンターを覗いてみることをすすめているが、ピンときていない。学校からの通知にも関心を示していない様子で困ります(1年)」といったご感想がありました。今回のようなイベントをきっかけに、お家での会話の中に盛り込んでいただけると嬉しいです。

### 「企業の立場から見る就活」

わかまつ すみこ

講師：若松 すみ子 様

(東レエンジニアリング株式会社/総務部人事課 採用専任課長)



続いて採用側からの就活の見方として、東レエンジニアリング(株)の若松様に講演のご協力をいただきました。ここでもやはり「この数年インターンシップに対する位置づけが変わり、会社説明会を兼ねている場合が殆ど」という実情を知りました。ただ企業側では「ミスマッチによる早期離職を防ぐため」として考

えておられ、それがすべてではないということです。実際の就職活動は各社ナビサイトのインターンシップ募集を皮切りに、3年生の6月1日から始めた人が多かったようです。

また、自己分析については机上だけで考えず、会社説明会やインターンシップに行き話を聴き【自分に向いていないことは何か、自分が求めているものは何なのか】ということをも具体的に知る中で、積み上げてくるものが志望動機にも繋がります、とのお話に納得しました。最後の質疑応答では、「特に女子学生に対して求めるというものはなく、男子学生に求めることと何も変わりません」との回答があり、時代が性差なき社会へと進化していることを実感しました。



## 内定学生から見た今年の「就活」

- コーディネーター：望月 章平 先生 (キャリアセンター事務室長)
- 4年次生：園城 美月 さん (英語英文学科)
- 小西 千智 さん (国際日本文化学科)
- 胡中 みつき さん (心理学科)

キャリアセンター望月先生とのディスカッションで、学生3名から就活の報告がありました。その中でも「**ご両親からしていただいて嬉しかったサポート**」を抜粋してご紹介します。どの学生の言葉からも「叱咤激励より温かい見守り」が何よりの支えになった、という印象が強く感じられました。

- 何かをしてもらったというよりは、内定を「おめでとう良かったね」と喜んでもらったことが本当に嬉しく、頑張ってきて良かったと思えました。
- 自由にさせてもらったが、面接の前にスーツのアイロンがけをしてくれたり、好物を作ってもらったり、些細なことで精神的に助けられたと思います。
- 普段と変わらずにしてくれたこと。学校でもどこでも就活の話になり不安になったが、家に帰ればいつも通りの会話をしてくれたのがありがたかったです。また、聞いたことに対して、一社会人としての目線で意見をもらえたことが良かったです。

## 当日ご来学者数(講演会・個別相談会問わず)

学科/学年	1	2	3	4	計
英語英文学科	5	0	5	2	12
国際日本文化学科	0	0	3	1	4
福祉生活デザイン学科			5	4	11
生活環境学科	1	1			
心理学科	1	1	12	1	15
こども教育学科	2	3	1		6
合計	9	5	26	8	48

## 個別相談会【成績・修学相談・就職相談・学生生活相談】

保護者会行事の際には大学に協力を仰ぎ、教職員と個別に相談できる機会を設けていただいております。本学の魅力の一つである「少人数教育」を活かし、ご家族のご心配事に対して成績面だけでなく学生生活や就職の面でも、きめ細かく相談にのっていただけます。今回も時間いっぱいまで多くの会員様にご来場されました。今後とも皆様が有意義に参加していただけるようなイベントを企画して参りますので、ご意見・ご要望などございましたら、本会まで積極的にご寄せくださいませ。

# キャリアセンター だより

## 卒業生進路先アンケートから見えるもの

本学では毎年4月に就職した学生の就職先(企業・団体)に対し、アンケートを送付し採用側からのご評価をいただいています。今年も約200件の就職先にアンケートを送付しました。現在続々と回答が着信中ですが、最終結果については、集計中であり集計が完了次第、過去2年間の結果も併せて大学HP\*1でも公表する予定です。ここでは現在公表中の2021年3月に卒業した2020年度卒業生のアンケート結果を元に、採用側が本学学生を採用してみてもう感じておられるのかについて触れてみたいと思います。

2020年度卒業生の調査対象は155件に送付し72件(46.5%)の回答がありました。2019年度から2年連続して身に付けていると採用側から評価の高かった項目(70%以上)は「自らの成長のために主体的に学び、取り組む姿勢」他3項目、比較的高い(60%以上)項目は「目的を設定し、達成に向けて行動する力」他3項目となっています。実に12項目中6項目においてチャレンジする姿勢・傾聴力やコミュニケーション力を中心に身に付けていると評価を得ることが出来ました。一方、「幅広い知識と教養」他6項目の知識力・文章力・分析力・発想力の項目が50%~40%の範囲でやや低い評価となりました。ただ「本学学生を採用してみてもの総合満足度」は、満足・やや満足を含めると78.2%となっており、2年連続で高い評価を得ております。採用側としては本学学生を採用して良かったと感じていただけていることが伺えます。

さらに「学生時代に身に付けておきたい項目」では、ストレス耐性、働きかける力、一般教養、規律性、主体性、自発性、成長意欲等のキーワードが挙げられていました。「学生時代に経験しておきたいこと」では、アルバイト、クラブ・サークル、ボランティアとの意見が多く、やはり授業だけでは得られないリアルな経験も重視されているようです。

これら様々寄せられたご意見は、学長や各部署の長が参加する会議に報告し、各学科の教員や職員で共有し、日々の教育や学生指導に活かすとともに、学生へのガイダンス等においても、学生達に企業がどのような視点やポイントで評価をしているのか、採用時にどのような能力を重視しているのかを解説することで、学生時代の成長を促す気づきに繋がるようアドバイスしています。しかし、これらの項目の成長は大学内だけで完結するものではありません。ご家庭での指導やアドバイスも大きな役割を果たすものですので、これらの結果をご参考にしていただければ幸いです。

\*1) 過去3年間のアンケート結果はHPでご覧いただけます。  
URL: <http://www.notredame.ac.jp/careercenter/course/recruiter/>



京都ノートルダム女子大学  
キャリアセンター長 鷲見 朗子

## 主な進路先

2022年度卒業予定者【59期生(22秋・23卒)】  
2022/12/31 現在

建設・不動産	パナソニックリフォーム(株) クラシスホーム(株)
製造	東レエンジニアリング(株) コタ(株) (株)たねや ピアス(株) キオクシア(株) ロクシタンジャポン(株) (株)満月 ヤンマーエネルギーシステム(株)
情報通信	(株)USEN-NEXT HOLDINGS 日本マイクロシステムズ(株) (株)バンダイナムコピクチャーズ
運輸・郵便	ANA関西空港(株) ANA大阪空港(株) 日本郵便(株)
卸売・小売	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) ラルフローレン合同会社 ワタキューセイモア(株) (株)たけでん (株)テラオカ関西 (株)ゆうホールディングス
金融・保険	(株)京都銀行 京都信用金庫 (株)伊予銀行 (株)紀陽銀行 明治安田生命保険 日本生命保険相互会社
宿泊・飲料サービス	ホテルモントレ(株) (株)リゾートトラスト Marriott International, Inc. (株)近鉄・都ホテルズ(ウェスティン都ホテル京都)
教育・学習支援	京都府教育委員会 滋賀県教育委員会 福井県教育委員会 (学)京都精華学園 (学)雲雀丘学園
幼稚園・保育園	大津市 (福)京都総合福祉協会 (学)追手門学院 (学)ヴォーリス学園
医療・福祉	三菱京都病院 (福)滋賀県障害児協会 (医)山弘会 上山病院 (福)京都老人福祉協会 (株)LITALICO(りたりこ)
複合サービス	京都生活協同組合 グリーン近江農業協同組合
サービス	(株)テイクアンドギヴ・ニーズ ティップ(株)
公務	千葉県庁
進学	京都ノートルダム女子大学大学院 京都教育大学大学院

## 令和5年4月1日より「京都ノートルダム女子大学ND育友会」に名称変更します

### 来年度行事日程のお知らせ 保護者会事務局

#### ▶ND育友会総会 令和5年6月11日(日)

予算案等の審議、承認・学科別懇談会  
講演会等の予定

#### ▶教育懇談会 令和5年9月23日(土)

個別懇談会・就職講演会等の予定



ND育友会として最初の年となる、令和5年度の主催行事が早くも決定しております。総会については土曜日の開催を望まれるお声もあり検討しましたが、大学業務の兼ね合いもあり従来通り日曜日とさせていただきます。何卒ご了承願います。詳しいご案内は新年度から順次あらためてお知らせしますので、ぜひ今からご予定に入れていただければ幸いです。

#### ▶ND育友会へのお問い合わせ・おたより

ND育友会事務局  
ikuyukai@ml.notredame.ac.jp  
TEL. 075-706-3700  
FAX. 075-706-3707



#### ▶ND育友会ホームページ / 4月より

<https://www.notredame.ac.jp/ikuyukai/>  
過去の通信や事業報告書等も閲覧できます。  
京都ノートルダム女子大学HOMEからは

対象者別 → 保証人の方へ

のページからアクセス

